



## 平成 23 年度クリーニングサービスに関する利用者意識調査

### 今年度のテーマは「女性のお客様のクリーニングに対する意識」

中央青年部会（片岡芳規部会長）の需要開発研究委員会（西村英男委員長）では、平成 23 年度の「クリーニングサービスに関する利用者意識調査」を、9 月 17 日（土）より全国で開始している。

クリーニング需要はバブル経済の崩壊以降、景気の悪化による可処分所得の減少や貯蓄傾向、ファッションではクールビズ・カジュアル化等の軽装化の影響を受けて減少しており、右肩下がりの状況が続いている。今まで通り男性物のワイシャツ・スーツをもっと出していただく方法を考えることはもちろん重要であるが、これは長年にわたる既存の考え方の延長線上にあり、皆が競い合っている領域でもある。

そこで「女性物の衣類をもっと男性並みに頻繁にクリーニングに出していただく」ことで新たな需要開発策を見出すため、テーマを「女性のお客様のクリーニングに対する意識」とし、女性を対象に調査を行うこととした。クローゼットや箆箆に眠ったままになっている女性物の衣類や、働く女性の仕事着などを多く取り込んでいくことを目的としている。

調査スケジュールは下記の通りとなっているので、ぜひ同調査にご注目いただきたい。

◇調査期間 9 月 17 日（土）～10 月 16 日（日）

- ◇調査方法
- ・全国の青年部員が、各地域で一人あたり 10 名の利用者に対して聞き取る方法
  - ・クリーニングの日のキャンペーンに伴って、全ク連・中青会並びに各組合・各青年部が街頭等で行う方法
  - ・インターネット上で利用者が回答する方法  
（9 月 29 日より開始予定／システムの都合上、男性にもアンケートを実施）

<http://www.cleaning-seinenbu.net/>

◇報告書の完成 平成 23 年 3 月下旬